

四谷大塚	6年							
	算数							
学習内容	7月の学習内容 17回 論理・数の操作 18回 総合（予習シリーズ6年㊥ 第15回～第17回） 夏期講習 割合と比の問題 仕事に関する問題 和と差の問題 速さに関する問題 など							
家庭学習ポイント	第17回は「論理・数の操作」です。N進法に関しては基本から応用まで、この1回で網羅します。しっかり時間をとって学ぶ機会が少ない单元だけに、できるだけパーフェクトに理解しておきたいですね。まずは「この問題は○進法の問題である」ということを見抜けるようになることが大切です。また「10進法⇔N進法」の変換についても確実に手順を身に付けておきましょう。選挙（当選確実）問題については、今や難関校だけでなく中堅校などでも頻出です。基本的な手順（当選確実でない候補者の中で当選を確実にするには）を理解することがポイントになります。1回の授業で扱う内容が膨大なため、自分なりに「できていること」「まだ習得できていないこと」を整理して把握しながら進めていく必要があります。合不合判定テスト、18回「総合」をはさんで夏期講習に入ります。夏期講習ではもう一度今までの全単元の総復習を、演習中心に行う授業が展開されます。復習のサイクルも慌ただしいので、あらかじめ1日、そして夏全体のスケジュールを立てて臨むことが重要です。							
課題の把握と解決策	チェック1	2進法、3進法などの概念を理解できていますか？						チェック
	解決策	2で繰り上がるのが2進法、つまり0と1だけを使う（2は使わない）のが2進法ですね						□
	チェック2	当選確実の問題の基礎を理解できていますか？						チェック
	解決策	「当選確実＝落選しない」ということですから「当選者数+1」で最下位にならない、ですね						□
	チェック3	「ままこだて」の問題の核心を理解できていますか？						チェック
	解決策	まずは1～8のカードを円状に並べて1枚おきに取りっていくとどうなるか試してみましょう						□
	チェック4	夏期講習会は「すべての復習」であることを意識して今の学習ができていますか？						チェック
	解決策	今あやふやな单元が多いほど夏期講習の効果が下がると心得ておきましょう						□
	チェック5	夏期講習会の日程や時間は把握していますか？						チェック
	解決策	ターム間の休日とお盆期間をどのように使うのか、イメージしておきたいですね						□
四谷大塚	6年							
	国語							
学習内容	7月の学習内容 17回 物語・小説（5）生と死 敬語・対義語 18回 総合（予習シリーズ6年㊥ 第15回～第17回） 夏期講習 .説明文・論説文・物語・小説・随筆文・.詩・短歌・俳句など							
家庭学習ポイント	第17回の文章テーマは「生と死」です。中学入試の問題では非常によく扱われるテーマになります。親しい人や親族との死別など、死というものに直面する経験をしたことがある小学生は非常に少数であり、実感を持って考えることが難しいテーマだからこそです。18回「総合」をはさんで夏期講習に入っていきます。夏期講習の授業では、入試問題に近いレベルの問題を使い、これまでに学習したすべての文種の読解問題に取り組んでいきます。それぞれの文種の読解のポイントを1つ1つ思い出しながら取り組みましょう。6年生の夏期講習は7月下旬～8月上旬の16日間に加えて「8月特訓」が10日間と、非常に日数も多く目まぐるしい毎日になります。あらかじめ「夏の1日」をシミュレーションして臨むことが必要です。							
課題の把握と解決策	チェック1	毎回の「テーマ」を意識して読解に取り組んでいますか？						チェック
	解決策	予習シリーズの冒頭部分のまとめは、読解問題の傾向について非常に端的に書かれています						□
	チェック2	物語文、小説の読解では、情景を映像のように思い描きながら読んでいますか？						チェック
	解決策	「映像化」という技法です。積極的に使ってみましょう						□
	チェック3	予習シリーズの解説を最大限に活用していますか？						チェック
	解決策	読解のポイント、目をつけるべきポイントが丁寧に説明されています						□
	チェック4	「ことばのきまり」ページで指示のある「過去の予習シリーズ」に戻って復習していますか？						チェック
	解決策	6年生のシリーズは「思い出す」という構成なので、思い出さなければ戻って復習しましょう						□
	チェック5	夏期講習は復習サイクルが慌ただしいことを理解していますか？						チェック
	解決策	その日に学んだことはその日に理解、くらの心構えでいきましょう						□

四谷大塚	6年							
	理科							
学習内容	7月の学習内容 17回　かっ車・ばね・浮力 18回　総合（予習シリーズ6年㊤　第15回～第17回） 夏期講習　物理・化学・生物・地学の総復習							
家庭学習ポイント	17回は「かっ車・ばね・浮力」です。まず基本的な考え方に則って解くことが大切です。もちろん基本の物理法則、つり合っているときは「上向きの力＝下向きの力」、「左右のモーメントが等しい」や、動滑車、輪軸の「距離で得すれば力で損をする」など、決して多くはありませんが、しっかり思い出したうえで問題を解く際に使えるようにする必要があります。この段階で市販の問題集にある複合問題（滑車+輪軸+てこ+ばね+浮力+磁力）について方針が立つ（何をすればよいかがわかる）ようになっていれば理想的です。上位校を目指すお子さんは入試問題にも目を通せるとベターです。膨大な内容の単元割りが夏期講習でも続いていますますが、こうなると「授業で学ぶ」という姿勢ではうまくいきません。授業では「できていることとそうでないことの確認、検証」を行い、「できていないこと」を家庭学習で補っていくというサイクルになりますが、夏期講習ではカリキュラムの進行が慌ただしい（ふだんは1週間で1単元進むのが、夏期講習では1日1単元）ため家庭学習のリズムを「忙殺状態」にならないよう気をつけたいところです。そのためにも、夏までの期間に1つでも苦手単元の「テコ入れ」を済ませて、夏期講習の「演習授業」が身になる準備を進めておくことが大切です。これまでの組分けテスト、合不合判定テストの結果から、テコ入れすべき単元をリストアップしていきましょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	つり合いの「モーメント計算」を正しく行えていますか？						チェック
	解決策	てこだけでなく、輪軸の問題でも同じように使うことができますね						□
	チェック2	左右のつり合いとともに、上下のつり合いについても意識できていますか？						チェック
	解決策	上向きの力、下向きの力をそれぞれ矢印で図に書き込んで解くようにしましょう						□
	チェック3	ばねの問題では「自然長・のび」を書き出して問題を問いていますか？						チェック
	解決策	いちいち問題文に戻るのではなく書き出しておくスムーズに解き進められますね						□
	チェック4	浮力の「アルキメデスの原理」を正しく理解していますか？						チェック
	解決策	水は「押しのけられたぶんだけ押し返す」ということをもとに考えましょう						□
	チェック5	夏期講習が始まるまでに「テコ入れ」しておきたい単元をリストアップしていますか？						チェック
	解決策	1つでも2つでもテコ入れして夏に臨むことが大切です						□
四谷大塚	6年							
	社会							
学習内容	7月の学習内容 17回　政治・外交史（3） 18回　総合（予習シリーズ6年㊤　第15回～第17回） 夏期講習　地理・歴史・政治の各分野の総復習							
家庭学習ポイント	第17回「政治史・外交史（3）」では、主に近代～現代の政治・外交について学習します。それぞれの時代で誰がどのような政治、外交をしたかも重要ですが、6年生のこの時期に問われるのが「流れ」です。これは近現代では特に顕著で、事柄も登場人物も多い近現代では、年号の暗記だけで対応するのではなく、出来事の因果関係などから考えることが必須になります。たとえば八幡製鉄所は、ロシアとの戦争に備えるために日清戦争の賠償金で作られたわけですから、当然流れは「日清戦争⇒八幡製鉄所⇒日露戦争」となる、などです。18回の「総合」をはさんで夏期講習に入っていきますが、他教科同様、夏期講習が始まる前に苦手分野を1つでも克服しておくことがポイントです。夏期講習会は地理・歴史・政治分野すべての復習に入ります。一度、夏前の時点で「完成」さえて講習会に臨むことができれば理想ですね。							
課題の把握と解決策	チェック1	近代～現代の「流れ」を理解していますか？						チェック
	解決策	苦手な場合マンガや動画などを利用して、まずは大まかな時代の流れを掴むことも検討しましょう						□
	チェック2	地理分野の自分の「得意」「不得意」はわかっていますか？						チェック
	解決策	不得意と認識できている分野は、夏までに「四科のまとめ」などで演習しておきましょう						□
	チェック3	歴史分野の自分の「得意」「不得意」はわかっていますか？						チェック
	解決策	不得意と認識できている分野は、夏までに「四科のまとめ」などで演習しておきましょう						□
	チェック4	政治分野の自分の「得意」「不得意」はわかっていますか？						チェック
	解決策	不得意と認識できている分野は、夏までに「四科のまとめ」などで演習しておきましょう						□
	チェック5	夏期講習が始まるまでに「テコ入れ」しておきたい単元をリストアップしていますか？						チェック
	解決策	1つでも2つでもテコ入れして夏に臨むことが大切です						□